

---

---

**基礎病態学**

橋爪 洋 教授  
水越 正人 教授  
江楮 正悟 教授\*  
西尾 真智子 教授\*

1 年次後期・必修

1 単位・30 時間

---

---

**【概要・目的】**

人体の正常についての知識（身体の構造と機能）をもとに、その異常（疾患）の病因と発生機序を理解する。（オムニバス方式）

（江楮教授）病理学総論

（西尾教授）微生物学

（橋爪教授・水越教授）病理学各論

---

**【到達目標】**

- 1) 各種病態の理解に必要な基礎知識を習得する。
  - 2) 感染症の理解に必要な基礎知識を習得する。
- 

**【内容・スケジュール】**

- |          |  |              |
|----------|--|--------------|
| 1) ～ 4)  |  | (担当)         |
| (病理学総論)  | 正常な人体の構造と機能についての知識をもとに、疾患の基礎病態である炎症、腫瘍、循環障害、代謝障害などの総論を学習する。                    | (江楮)         |
| 5) ～ 8)  |  | (西尾)         |
| (微生物学)   | 感染症の原因となる微生物の特徴を理解するとともに、感染に伴う生体反応としての臨床的症候についても学習する。                          |              |
| 9) ～ 15) |  |              |
| (病理学各論)  | 各種疾患の基礎病態を総論の知識をもとに学習する。<br>消化器疾患、呼吸器疾患、神経疾患<br>循環器疾患、内分泌疾患、血液疾患、腎・泌尿器疾患、生殖器疾患 | (橋爪)<br>(水越) |
- 

**【評価】**

筆記／口頭試験（90%）、出席状況（10%）

---

**【教科書】**

講義プリントなど

---

**【推薦参考図書】**

- 1) 「標準病理学」第6版 医学書院 2019
  - 2) 小熊恵二、堀田博「コンパクト微生物学」南江堂 2015
  - 3) 増澤俊幸「感染制御の基本がわかる微生物学・免疫学」羊土社 2020
  - 4) 平野朝雄、富安斉「神経病理を学ぶ人のために」医学書院 2003
  - 5) 渡辺照男編「カラーで学べる病理学」ヌーヴェルヒロカワ 2019
- 

**【その他】**